

産業廃棄物処理計画書

平成 27 年 7 月 2 日

都道府県知事
(市長)

殿



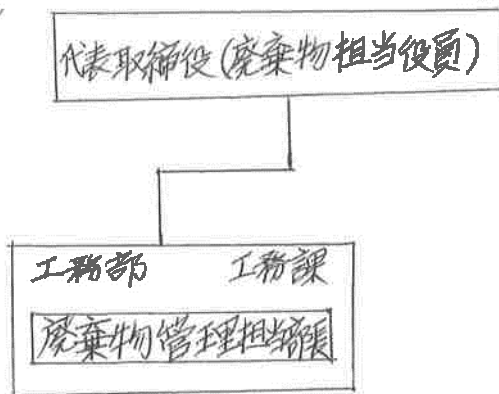
提出者 大分県中津市大字高瀬957番地の5
光州建設株式会社
住所 光州建設株式会社
氏名 代表取締役 菅原由美子
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0977-24-9229

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	光州建設株式会社
事業場の所在地	中津市大字高瀬 957-5
計画期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合建設業
②事業の規模	39,930万円
③従業員数	10人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> 道路建設工事 がれき類(アスファルト・コンクリート塊) →再生処理業者に委託して再成骨材として再資源

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

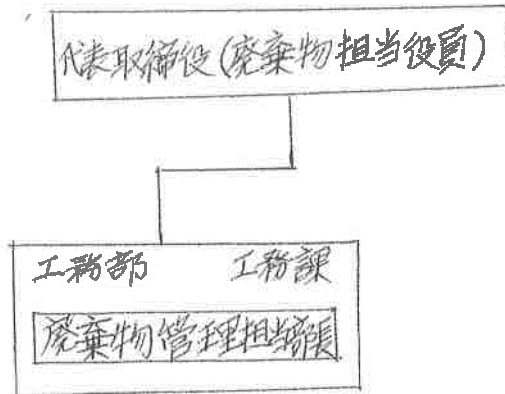
①現状	【前年度 (26 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,656.79 t	103.458 t
	(これまでに実施した取組) 建設現場から排出されるもの(がれき類・金属くず・ガラスくず及び陶磁器くず類)についてはダンフで収集し、シートを掛けて飛散・落下を防止の上中間処理場へ搬入する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,000 t	1,000 t
	(今後実施する予定の取組) 現状と同様実施する		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類(コンクリート塊、アスファルト塊)他の廃棄物に混入しないよう確実に分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状と同様実施する。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (26 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラスチック
	排出量	373.050 t	8.652 t
	(これまでに実施した取組) 建設現場から排出されるもの(がれき類・金属くず・ガラスくず及び陶磁器くず類)についてはダンプで収集し、シートを掛けて飛散・落下を防止の上中間処理場へ搬入する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラスチック
	排出量	1.000 t	10 t
	(今後実施する予定の取組) 現状と同様実施する		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 。がれき類(コンクリート塊, アスファルト塊)他の廃棄物に混入しないよう確実に分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状と同様実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 26 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1,656 ⁷⁹ t	103 ⁴⁵⁸ t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。 ・廃出するアスファルト塊・コンクリートガラ等を再生利用することが出来る。中間処理業者に委託することを実施している。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (26 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物 廃材スクラップ
	全処理委託量	373.050 t 8.652 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組)	
<ul style="list-style-type: none"> ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。 ・廃出するアスファルト塊・コンクリート等を再生利用することが出来る。中間処理業者に委託することを実施している。 		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1,000 t	1,000 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年の取組に加え、 電子マニフェストの導入を進めるため、電子マニフェスト対応 可能な処理業社から選定する。		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	廃プラスチック
	全処理委託量	1,000 t	10 t
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量		
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
前年の取組に加え、 電子マニフェストの導入を進めるため、電子マニフェスト対応可能な処理業社から選定する。			
※事務処理欄			